



2024年10月3日

川崎汽船株式会社

川崎近海汽船株式会社

ケイライン・ウインド・サービス株式会社

EGS Survey Pte Ltd

海洋地質調査事業会社の設立と地質調査船「EK HAYATE」の就航

川崎汽船株式会社（以下、「川崎汽船」）と川崎近海汽船株式会社の合弁会社であるケイライン・ウインド・サービス株式会社（以下、「KWS」）と、EGS Survey Pte Ltd（以下、「EGS」）は海洋地質調査事業を対象としたEK Geotechnical Survey 合同会社（以下、「EKGS」）を設立しました。EKGSは、洋上風力の発展に伴い需要の拡大が期待される洋上地盤の調査需要に対応すべく、洋上ボーリングを始めとして、様々な海洋調査サービスを提供しています。2024年9月には、EKGSの地質調査船「EK HAYATE」が洋上ボーリングのサービス提供が可能な日本籍船として就航しました。さらに、EKGSの初の調査業務として、日本の調査会社最大手である応用地質株式会社殿より秋田県八峰町および能代市沖での調査業務を受注、川崎汽船グループ会社である株式会社オフショア・オペレーションの協力の下、これを完了しました。

KWSでは、川崎汽船グループが内外で培ったオフショア支援船の事業経験を活かし、日本が目指す洋上風力発電の普及・拡大に向け、そのサプライチェーンを支えるためのソリューションを追求する中で、開発の初期段階に必要とされるボーリング調査船の供給が不足していることを認識していました。一方、EGSグループは、世界各国のケーブルルート調査や洋上風力関連の調査で豊富な実績を保持しています。この両社が協議を重ねた結果、今般両社のもつリソース・ノウハウを統合、日本を中心とした海洋地質調査事業に参画することになったものです。今後も両社は、新たに設立された合弁会社を通じて、社会のカーボンニュートラル化に向けた洋上風力発電産業の発展に寄与することを目指します。

【EK HAYATE】





【EKGS 会社概要】

商号 EK Geotechnical Survey 合同会社
所在地 東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 1 号
株主 KWS 50%、EGS 50%
代表者 職務執行者 蔵本 輝紀
事業内容 洋上風力発電向け調査をはじめとする海洋地質調査
※調査実績：海底電力ケーブル敷設ルート調査
(秋田県八峰町及び能代市沖 洋上風力発電事業) (応用地質株式会社からの委託)

【秋田県での海域調査の様子】



KWS について

日本が掲げる 2050 年のカーボンニュートラル社会実現にむけ、急速にニーズが高まっている洋上風力発電関連の作業船・輸送船に関わるビジネスプラットフォームとして 2021 年に設立されました。川崎汽船グループの船隊を活用しつつ、その他の各種作業船への取り組みも強化し、洋上風力発電産業の発展に寄与することを目指します。

EGS グループについて

欧州、アメリカ、アジア、オーストラリアなど、世界各地に拠点を持つ、1974 年設立の海洋地質調査会社です。再生可能エネルギーをはじめとし、石油やガスなどの海洋インフラ開発のための地質調査サービスおよびソリューションを提供しており、海洋調査に関連する幅広い分野での専門性を有しています。日本近海においても、海底電話線敷設向けの調査実績が数多くあります。

[本件に関するお問い合わせ先]

ケイライン・ウインド・サービス株式会社
事業部長
道嶋 紘靖
Tel: 070-3069-3637



EK GEOTECHNICAL SURVEY



K LINE - EGS JOINT VENTURE













